**29年度　重点取組事項 ③ 　指定管理者による効率的な管理運営**

施設の維持管理や市場の活性化を推進

■　目的

　○　指定管理者制度を継続し、民間企業ならではのスピード感とノウハウにより、施設の維持管理や市場の活性化を進めます。

■　現状・課題

　○　競争力のある市場を目指していく上で市場の活性化を図っていくことは最重要課題であることから、開設者、市場関係事業者と一体となって各般にわたる取り組みを積極的に進め、「経営展望」における基本戦略の実現に努めることが必要

■　平成29年度の取組み

○　ハード面の活性化対策として次の取り組みを実施

　　＜主な活性化事業＞

・管理棟5～7階の未改修トイレ6か所の整備（88か所の改修工事が完了）

・休止中の管理棟昇降機２号機の改修

・管理棟1階展示コーナーの改修

　　⇒　写真参照（P15～P16）

○　民間会社のメリットを十分に発揮し、少数精鋭の社員で、サービス水準を低下させることなく徹底した経費の節減を図るなど効率的な運営を行い、大幅なコスト削減を実現

〇　特に電気事業者と粘り強く価格交渉を行った上で事業者を変更した結果、年度途中から大幅な経費削減を実現　【従来契約に比べ：6,100万円／年、34.6％削減】

○　30年２月に第2回指定管理者評価委員会（弁護士、公認会計士、学識経験者で構成）を開催し非常に高い評価を得た

■　今後の取組み

　○　引き続き、民間会社のメリットを十分に発揮し、少数精鋭の社員で、サービス水準を低下させることなく徹底した経費の節減を図るなど効率的な運営を行い、コスト削減に努める

○　評価委員会から頂いた意見・提言を、指定管理者の次年度事業計画に反映

**▸ハード面における主な活性化事業**





　　２号機　　　　　　　　１号機

　　**管理棟１階展示コーナー改修イメージ**

